

目的

県内の自治体や地域で活躍する魅力的な企業・団体等へ一週間の滞在して行政・団体、また地域企業の取り組みについて体験学習し、地域課題や企業の現状・課題等について学ぶ。

参加者

参加者は香川大学および都市圏大学の芝浦工業大学、津田塾大学の3大学で表1のとおり16名の学生が参加した。学年の構成は、1年生12名、2年生3名、3年生1名であった。
表1に示す県内企業・自治体でインターンシップを実施した。

表1 インターンシップ先および参加学生数

	芝浦工大	津田塾大	香川大	計
株式会社タダノ	1名	—	1名	2名
JR四国	—	—	1名	1名
福武財団	1名	—	3名	4名
発酵食品研究所	1名	—	2名	3名
小豆島自治体 (土庄町、小豆島町)	2名	1名	1名	4名
観音寺市	1名	—	1名	2名
計	6名	1名	9名	16名

日程概要

9月1日(日) 9:00 10:00 10:30-11:00 11:00 12:00	香川大到着 全体のガイダンス 県内企業紹介 香大生によるアイスブレイク 解散。各宿舎へ移動。		
9月2日(月) ～ 9月5日(木)	各自治体・各企業にてインターンシップ体験		
9月6日(金) 午前 16:00 17:00 20:00	各インターン先にてふり回り報告作成 香川大学に集合 ふり回り発表会 お別れ会 夜行便にて帰路		

小豆島自治体(土庄町、小豆島町)

○ふるさと納税の返礼品企画提案(土庄町) PR写真をとるために棚田や海岸に行き、風景と合わせながら写真を撮影	
○自治体施設(ふるさと村、オリーブ公園)での仕事体験(小豆島町) イチゴ園、オリーブ公園での作業。30周年記念イベントの企画提案	

発酵食品研究所

○発酵食品研究所の紹介 ・香川県産業技術センターの研究部門のひとつ ・所在地：香川県の小豆島 ・小豆島の地場産業である醤油、佃煮、素麺及びオリーブに関する研究および技術相談を行う	
○実習内容 ・発酵食品研究所での依頼分析視察 ・小豆島の地場産業である醤油、佃煮、オリーブの製造体験	

福武財団

- 福武財団の紹介
・ベネッセコーポレーションによるメセナ事業として、美術館運営と文化・芸術による地域振興助成を行う
・ベネッセアートサイト直島(アート活動)、瀬戸内国際芸術祭
- 実習内容
・ベネッセ(よく生きる)について考えるワークショップ
・コメプロジェクト(棚田の再生)体験
・施設の維持・管理体験



観音寺市

- 観音寺市の紹介
・香川県の西の端に位置する市
・銭形砂絵やちょうさ祭りが有名
- 実習内容
・市の文化振興施設「ふるさと学芸館」にて展示企画提案、運営補助の体験実習
・インドネシア人農業実習生との交流

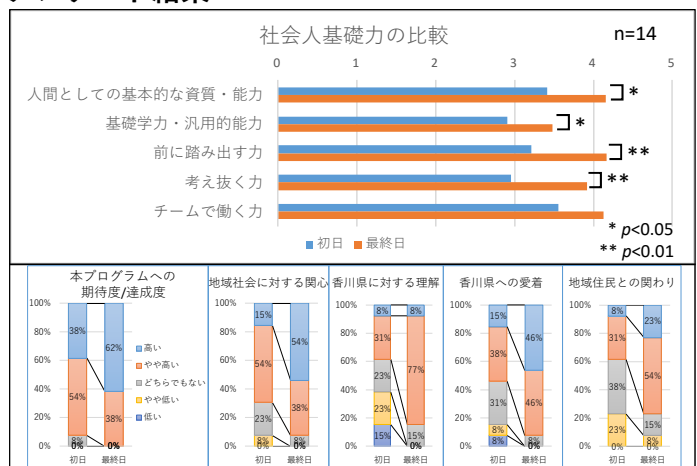


株式会社タダノ

- 株式会社タダノの紹介
・建設用機器メーカー
・建設用クレーン国内シェア日本一
・国内はもとより世界中(米国、欧州、アジア、中東)に拠点がある
- 実習内容
・試験研究部において、新機種の試験業務の実習
・試験業務の理解、作業補助の体験



アンケート結果



学生の声

- ・仕事ではコミュニケーションとチーム全員で協力することが大事だと感じた。
- ・皆さん自分の仕事にプライドを持って取り組まれ、小豆島の活性化を目指していることが理解できた。
- ・地域住民との交流や直島の事自然を体験してもらうために活動していることに感激した。